

第29回学術集会プログラム

第1日目 8月24日 (木)

開会挨拶 13:25～13:30

一般講演 13:30～14:30

Session A 免疫・生体防御の進化 1

座長 松崎 吾朗 (琉球大学・熱帯生物圏研究センター・分子感染防御学分野)

Johannes M. Dijkstra (藤田保健衛生大学・総合医科学研究所)

A1 13:30 *Mycobacterium* 属菌の病原因子による interleukin-1 β 産生阻害の分子機序

松崎 吾朗^{1,2}, 照屋 尚子^{1,2}, 梅村 正幸^{1,2}, 高江洲 義一^{1,2} (¹琉球大学・熱帯生物圏研究センター・分子感染防御学分野, ²大学院医学研究科・生体防御学講座)

A2 13:45 新規造血構造体形成時における大網組織造血微小環境の解析

大塚 裕忠, 中村 雅典 (昭和大学歯学部口腔解剖学教室)

A3 14:00 NKG2D リガンド遺伝子ファミリーの比較ゲノミクス

須藤 洋一¹, 笠原 正典² (¹岩手医科大学・いわて東北メディカル・メガバンク機構, ²北海道大学大学院医学研究院・分子病理学教室)

A4 14:15 Phylogeny of MHC (major histocompatibility complex) molecules

Johannes M. Dijkstra¹, Unni Grimholt², Keiichiro Hashimoto¹ (¹Institute for Comprehensive Medical Science, Fujita Health University, ²Centre for Ecology and Evolutionary Synthesis, Department of Biosciences, University of Oslo)

コーヒーブレイク 14:30～14:45

教育講演 14:45～15:30

座長 中西 照幸（日本大学・生物資源科学部）

K1 14:45 ヤツメウナギのリンパ球: 適応免疫の進化

平野 雅之^{1,2}

（¹エモリー大学病理学部, ²エモリーワクチンセンター）

一般講演 15:30～16:15

Session B 免疫・生体防御の進化 2

座長 澤田 知夫（山口大学医学部・器官解剖学）

須藤 洋一（岩手医科大学・いわて東北メディカル・メガバンク機構）

B1 15:30 ヤツメウナギ胸腺に「教育」は存在するか？

須藤 洋一¹, 笠原 正典²（¹岩手医科大学・いわて東北メディカル・メガバンク機構, ²北海道大学大学院医学研究院・分子病理学教室）

B2 15:45 凍結技法によるマゴヤ (*Halocynthia roretzi*) 血球微細構造

大竹 伸一¹, 澤田 知夫², 石井 照久³, 地家 豊治⁴（¹日本大学医学部・生命倫理学, ²山口大学医学部・器官解剖学, ³秋田大学教育文化学部・生物, ⁴日本大学医学部・電子顕微鏡室）

B3 16:00 マナマコ腸の体腔球凝集反応促進因子

田口 瑞姫, 筒井 繁行, 中村 修（北里大学・海洋生命科学部）

コーヒーブレイク 16:15～16:30

一般講演 16:30～17:30

Session C 節足動物の免疫・生体防御

座長 佐々木 年則 (国立感染症研究所・昆虫医科学部)

柴田 俊生 (九州大学大学院・理・生物)

C1 16:30 シロアリにおける免疫関連遺伝子の進化

林 良信¹, 重信 秀治², 小口 晃平³, 三浦 徹³, 前川 清人⁴ (¹慶大・生物, ²基生研・機能解析セ, ³東大・理・臨海, ⁴富大・院・理工)

C2 16:45 蚊における抗ウイルス因子の遺伝子解析

佐々木 年則¹, ベルツーン G アーリン², 伊澤 晴彦¹, 高崎 智彦³, 皆川 昇⁴, 澤邊 京子¹ (¹国立感染症研究所昆虫医科学部, ²フィリピン大学マニラ校寄生虫学部, ³神奈川県衛生研究所, ⁴長崎大学熱帯医学研究所病害動物学部門)

C3 17:00 クルマエビの IL-17 および IL-17 受容体の免疫応答と組織局在性に関する研究

稲田 真理¹, 酒井 正博², 伊丹 利明² (¹水産研究・教育機構増養殖研究所, ²宮崎大学農学部)

C4 17:15 脂質修飾とエクソソームを介したショウジョウバエトランスグルタミナーゼの分泌機構

柴田 俊生^{1,2}, 羽田野 仁喜³, 川崎 大地³, Dong Xiaoqing³, 川畑 俊一郎^{1,3} (¹九大院・理・生物, ²九大院・高等研究, ³九大院・システム生命科学)

役員会 17:30～

第2日目 8月25日(金)

一般講演 9:00~10:15

Session D 魚類の免疫・生体防御1

座長 田角 聡志 (東京大学・大学院農学生命科学研究科附属水産実験所)

小高 智之 (福井県立大学・海洋生物資源学部)

D1 9:00 トラフグ皮膚粘液ケラチンはコウボと結合する

渋谷 航, 筒井 繁行, 中村 修 (北里大学・海洋生命科学部)

D2 9:15 コイ補体成分 B/C2-B の組換え体作成と機能解析

赤司 小百合, 長澤 貴宏, 柚本 智軌, 中尾 実樹 (九州大学大学院・農学研究院)

D3 9:30 好中球顆粒のカテゴリー

近藤 昌和, 安本 信哉, 高橋 幸則 (水産大学校・生物生産学科)

D4 9:45 コイ栓球の I 型インターフェロン産生能

長澤 貴宏, 柚本 智軌, 中尾 実樹 (九州大学大学院・農学研究院)

D5 10:00 コイ顆粒球コロニー刺激因子は好中球の造血および遊走を促す

片倉 文彦¹, 西谷 広平¹, 日野 エリカ¹, Annelieke Wentzel², 宮前 二郎¹, 岡野 雅春¹, Geert Wiegertjes², 森友 忠昭¹ (¹日大・獣医・魚病/比較免疫学, ²Cell Biology and Immunology Group, Wageningen University)

コーヒーブレイク 10:15~10:30

一般講演 10:30～11:30

Session E 魚類の免疫・生体防御 2

座長 中村 修 (北里大学・海洋生命科学部)

 杉本 智軌 (九州大学大学院・農学研究院)

E1 10:30 組換え IL-12 のギンブナ腎臓白血球における IFN γ 遺伝子発現に及ぼす影響

岸野 友祐, Umasuthan Navaneethaiyer, 宮澤 龍一郎, 中西 照幸 (日本大学・生物資源科学部・獣医学科)

E2 10:45 トラフグ CCL21 は好塩基球の遊走を誘導する

小高 智之¹, 田内 博久², 中条 太郎¹, 丸山 亜美¹, 末武 弘章¹, 宮台 俊明¹ (¹福井県立大学・海洋生物資源学部, ²東京大学大学院・農学生命科学研究科)

E3 11:00 魚類白血球の細胞傷害機構に関与するセリンプロテアーゼの同定

松浦 雄太^{1,2}, 藪 健史³, 宮澤 龍一郎³, 司馬 肇³, 中西 照幸³ (¹水産機構・増養殖研究所, ²日本学術振興会・特別研究員(PD), ³日本大学・生物資源科学部)

E4 11:15 魚類寄生虫の宿主特異性をもたらす因子の探索: 寄生組織である鰓の宿主と非宿主との組織化学的比較

田角 聡志, 松永 亮平, 高梨 志保里, 菊池 潔 (東京大学・大学院農学生命科学研究科附属水産実験所)

昼休み 11:30～13:00

古田奨励賞選考委員会 11:30～13:00

総会・表彰式 13:00～14:00

古田優秀論文賞受賞講演 1

座長 和合 治久（埼玉医科大学短期大学・名誉教授）

F1 14:00 架橋酵素とポリアミンを介した NF- κ B 様転写因子 Relish の調節機構

槇 光輝（九州大学大学院・システム生命科学）

古田優秀論文賞受賞講演 2

座長 川畑 俊一郎（九州大学大学院・システム生命科学）

F2 14:30 ショウジョウバエ成虫における脳神経系による腸管恒常性維持機構

見目 裕之（東北大学大学院・薬学研究科）

コーヒープレイク 15:00～15:15

特別講演 1

座長 中尾 実樹（九州大学大学院・農学研究院）

S1 15:15 補体レクチン経路とその役割について

藤田 禎三（福島県立総合衛生学院）

コーヒープレイク 16:15～16:30

特別講演 2

座長 笠原 正典 (北海道大学大学院医学研究院・分子病理学教室)

S2 16:30 免疫システムのかなめ「胸腺」の形成と機能
高濱 洋介 (徳島大学・先端酵素学研究所)

写真撮影 17:30

懇親会 18:00～ 北海道大学ファカルティハウス「エンレイソウ」

第3日目 8月26日(土)

シンポジウム 9:00~12:00

比較免疫学への新しい視座

座長 倉田 祥一郎 (東北大学大学院・薬学研究科)

古川 亮平 (慶應義塾大学・自然科学研究教育センター)

SI1 9:05 マラリア原虫肝細胞寄生機構の解明にむけて

石野 智子 (愛媛大学・プロテオサイエンスセンター・寄生病原体学部門)

SI2 9:35 おたまじゃくしの尾を認識して排除するカエルの免疫システム

井筒 ゆみ (新潟大学・理学部・生物学科)

SI3 10:05 共生における免疫研究の新展開

菊池 義智 (産業技研総合研究所・北海道センター・生物プロセス研究部門)

SI4 10:35 無顎類抗原受容体 VLR 遺伝子再編成のしくみ

名川 文清 (東京大学大学院・理学系研究科生物科学専攻)

SI5 11:05 がん化耐性齧歯類ハダカデバネズミ由来 iPS 細胞における腫瘍化耐性機構

三浦 恭子 (北海道大学・遺伝子病制御研究所・動物機能医科学研究室)

総合討論 11:35~12:00

閉会の辞 12:00